

# 灯



正月に「箱根駅伝」を見た人は多いと思う。私もその一人だが、正月は見たい番組が少ないのも人気のゆえんだらうか。「箱根」はいかにも全国大会風情だが、実は関東学生陸上競技連盟の主催だ。駅伝の

大学選手権はあるが、注目度は箱根が圧倒的。

## 創生 生 京方 叢 地



草野 義輔

高校の強豪校と大学を比較してみると、高校駅伝で

は昨年の全国トップ10に関東勢は3校だけだが、箱根には地方出身選手が多く出場している。

高校サッカーでは過去10年間で関東勢の優勝は2校のみ。最も顕著なのはラグビーで直近の高校選手権のベスト4は全て西日本勢だったが、大学選手権では逆にベスト4は全て東京中心の

関東勢。地方の高校で育てた優秀な選手が、東京の大学に入学して進学しているのが実態だ。

私学経営の観点から見れば学生募集が最重要課題であるから、東京という若者が集まりやすい場所にキャンパスを、とるのは規制しない限り自然の成り行きだ。東京在住の友人も、

都心に幾つも高層ビル建築が進んでおり本当に地方創生などできるのか、との印象を持つという。

一方、最近発表された出生率を見る

と、東京は最低のレベルである。つまり東京は若者を集める力があるにもかかわらず、人口の再生産である出生率では日本の足を引っ張っていることになる。

結局東京が頑張って創生するほど地方は草莽々でこれも叢生。日本が危ない…。

(昭和学園高校理事長・日田市)